

周南コンビナート脱炭素推進協議会主催シンポジウム

周南から発信する 未来のカーボンニュートラル社会

わたしたちの未来をどんな社会にしたいか、一緒に考えてみませんか。

2024年3月16日(土)13:00~16:00(12:30開場)

会場

周南市学び・交流プラザ 多目的ホール
〒746-0016 周南中央町4番10号

※駐車場には限りがございますので、公共交通機関の利用や、乗り合わせでの来場にご協力ください。

参加無料
要参加登録

定員

会場：180名、オンライン：500名



参加登録締切：3月15日(金)12時

プログラム

第1部

13:00 開会挨拶

藤井 律子

(周南市長/周南コンビナート脱炭素推進協議会会長)

13:05 講演

「周南カーボンニュートラルコンビナート構想」

辻 佳子 氏

(東京大学教授/
化学工学会地域連携カーボンニュートラル推進委員会委員長/
周南コンビナート脱炭素推進協議会副会長)

13:20 講演

「周南カーボンニュートラルコンビナート
(未来共創センター化)の実現に向けて」

澤 正彦 氏

(出光興産株式会社 取締役 常務執行役員
社長補佐(製造技術、基礎化学品、CNX))

13:50 休憩

第2部

14:05 基調講演

「フューチャー・デザイン」

西條 辰義 氏

(京都先端科学大学特任教授)

14:45 パネルディスカッション

「周南から発信する
未来のカーボンニュートラル社会」

ファシリテーター

藤岡 沙都子 氏

(慶応義塾大学准教授)

話題提供 「私たちの考える未来社会」

徳山工業高等専門学校 学生

徳山商工高等学校 生徒

パネリスト

講演者、話題提供者、周南市職員

15:50 閉会挨拶

松方 正彦 氏

(早稲田大学教授/化学工学会会長)

主催

周南コンビナート脱炭素推進協議会

共催



協賛



後援



登壇者紹介

【講演】

辻 佳子 氏

(東京大学教授/周南コンビナート脱炭素推進協議会副会長/化学工学学会地域連携カーボンニュートラル推進委員会委員長)

1988年東京大学工学部合成化学科卒業。1990年同大学院工学系研究科工業化学専攻修士課程修了。同年株式会社東芝研究開発センター入社、1996年カリフォルニア工科大学勤務を経て、1999年より東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻研究員に。2006年に博士(工学)を取得。2007年より同専攻特任助教、2011年より東京大学環境安全研究センター准教授、2017年より同センター教授。2019年4月、同センター長に就任。

【基調講演・パネリスト】

西條 辰義 氏

(京都先端科学大学特任教授)

1986年にミネソタ大学大学院経済学研究科でPh. D. を取得した後、オハイオ州立大学講師、カルフォルニア大学サンタバーバラ校助教授、筑波大学教授、ワシントン大学研究員、大阪大学教授、デューク大学研究員、カルフォルニア工科大学研究員、UCLA研究員、高知工科大学教授、一橋大学教授、総合地球環境学研究所プログラムディレクターなどを経て京都先端科学大学国際学術研究院特任教授。この間、IPCCのメンバー、日本学術会議会員、国際学会 Economic Science Association の副会長などを務める。

【講演・パネリスト】

澤 正彦 氏

(出光興産株式会社 取締役 常務執行役員 社長補佐 (製造技術、基礎化学品、CNX))

1990年に名古屋大学大学院工学研究科を修了、博士(工学)号取得。同年、出光興産株式会社入社。中央研究所触媒研究室、製造部燃料油研究室を経て、北海道製油所品質管理課試験係長、同・品質管理課長を歴任。その後、製造部燃料油技術課長、同・燃料油品質担当マネジャー、経営企画部 部長付(グローバルガス戦略担当)、ガス事業室 事業企画グループリーダー、同・次長、生産技術センター センター長を経て、2019年に執行役員 北海道製油所長となる。その後、上席執行役員 製造技術管掌を経て、2022年より現職。

【ファシリテーター】

藤岡 沙都子 氏

(慶応義塾大学准教授)

2003年東京工業大学工学部化学工学科卒業。2005年同大学院理工学研究科化学工学専攻修士課程修了、2009年同大学院理工学研究科化学工学専攻博士課程修了、博士(工学)を取得。2009年慶応義塾大学先端研究センター特別研究助教、2010年同大学理工学部応用化学科助教(有期)、2014年専任講師、2022年准教授。

協議会について

「周南コンビナート脱炭素推進協議会」は、2022年1月に設立しました。カーボンニュートラルの実現と同時に市民の心の豊かさなども考慮し、我慢による実現ではなく、魅力あふれる社会の具現化を目指しています。2023年5月には、2050年のあるべき姿、理想像として「周南カーボンニュートラルコンビナート構想」とその道筋「周南コンビナートカーボンニュートラルロードマップ」を策定しました。

注意事項

- ・登壇者、講演内容は変更となる場合がございます。
- ・会場参加、オンライン参加とも事前登録が必要です。
- ・お申し込みは先着順とし、定員になり次第、締め切ります。
- ・当日は、リアルタイムによるオンライン配信を行う予定です。また、メディア等による写真・動画撮影をする際、会場内のお客様が映り込む場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・当日のオンライン配信は「Zoom」を利用します。
- ・視聴環境の設定は事前に行ってください。なお、視聴環境によって、ご覧いただけない場合や、音声がかかる場合があります。
- ・オンライン視聴にかかるデータ通信費等はお客様負担となります。

会場位置図



電車 JR新南陽駅から約500m 徒歩約10分
車 山陽自動車道徳山西ICから約9km 所要時間約20分
バス 「新南陽市民病院前」停留所から約150m 徒歩約3分

問い合わせ

周南コンビナート脱炭素推進協議会事務局(周南市商工振興課内)

電話番号 0834-22-8837 (9:00~17:00 土、日、祝を除く)

ホームページ <https://www.city.shunan.lg.jp/site/complex-decarbonization/110247.html>

